

公益社団法人 日本水産学会
平成 27 年度第 3 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 27 年 3 月 29 日(日) 16 時 50 分～17 時 17 分
- 2 開催された場所 国立大学法人東京海洋大学品川キャンパス
7 号館多目的研修室(東京都港区港南 4-5-7)
- 3 理事総数及び定足数
総数 20 名, 定足数 11 名
- 4 出席理事数 16 名
(本人出席) 吾妻行雄, 荒井克俊, 荒井修亮, 伊藤文成, 大越和加, 金子豊二, 木島明博,
嵯峨直恆, 佐竹幹雄, 青海忠久, 東海 正, 時村宗春, 古谷 研, 山下 洋, 渡邊良朗,
渡部終五
(監事出席) 瀬川 進, 青木一郎
(幹事出席) 荒川久幸, 石田真巳, 鈴木直樹, 鈴木美和, 二見邦彦
- 5 議 案
決議事項 第 1 号議案 「各理事の担当決定」の件
第 2 号議案 「東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)委員の追加」の件
第 3 号議案 「入会承認」の件

報告事項

第 2 回理事会以降の職務執行の状況

その他確認事項

- (1)平成 27 年度定時社員総会における議決事項の報告の件
- (2)平成 27 年度理事会開催日程の件
- (3)幹事紹介

6 議事の経過及びその結果

(1)定足数の確認等

渡部会長が定足数の充足を確認した後, 渡部会長を議長として議案の審議に入った。

(2)議案の審議状況及び議決結果等

(決議事項)

第 1 号議案 「各理事の担当決定」の件

理事の職務権限規程第 7 条 1 項に基づく担当を, 以下のとおり決定した。

会務	正	副
総務担当	金子豊二	東海 正
企画広報担当	東海 正	金子豊二
財務担当	山下 洋	渡邊良朗
編集担当	古谷 研	香川浩彦
学会賞担当	荒井克俊	渡邊良朗
シンポジウム担当	松山倫也	青海忠久
出版担当	木島明博	金子豊二
水産技術誌監修担当	伊藤文成	時村宗春
国際交流担当	青海忠久	古谷 研
水産教育担当	荒井克俊	青海忠久
水産政策担当	山下 洋	古谷 研

漁業・資源管理担当	渡邊良朗	山下 洋
水産利用担当	佐竹幹雄	渡部終五
水産増殖担当	木島明博	荒井克俊
水圏環境担当	山下 洋	松山倫也
男女共同参画担当	大越和加	金子豊二
社会連携担当	嵯峨直恆	松山倫也
将来計画担当	古谷 研	青海忠久
北海道支部, 地域連携担当	嵯峨直恆	
東北支部, 地域連携担当	吾妻行雄	
関東支部, 地域連携担当	時村宗春	
中部支部, 地域連携担当	飯田貴次	
近畿支部, 地域連携担当	荒井修亮	
中国・四国支部, 地域連携担当	関 伸吾	
九州支部, 地域連携担当	香川浩彦	

第 2 号議案「東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)委員の追加」の件
金子総務担当理事より, 委員 1 名の選出が提案され, 審議の結果, 出席理事全員一致で可決した。

[選出] 神山孝史

第 3 号議案「入会承認」の件
審議の結果, 出席理事全員一致で原案どおり可決した。

(報告事項)

第 2 回理事会以降の職務執行の状況

・庶務関係

金子担当理事より, 平成 27 年度定時社員総会において, 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告ならびに貸借対照表, 正味財産増減計算書, 財産目録承認の件, 及び第 2 号議案増員による平成 27 年度役員(理事)選任の件, 並びに第 3 号議案 名誉会員推薦の件について, すべて承認されたことが報告された。

・企画広報関係

東海担当理事 特になし

・財務関係

山下担当理事より, 来年度も赤字が予想されるので, できるだけ早期に財務検討委員会を行う予定であることが報告された。

・編集関係

古谷担当理事 特になし

・学会賞関係

荒井(克)担当理事より, 平成 27 年 3 月 28 日(土)正午から委員会が開催され, 投票により新規の委員長と副委員長が選出されたこと, また推薦書の書式等をスケジュールに従って委員会で確認したことが報告された。

[選出] 委員長 和田時夫 副委員長 萩原篤志

・シンポジウム関係

松山担当理事 特になし

・出版関係

木島担当理事 特になし

・水産技術誌監修関係

- 時村担当理事 特になし
- ・国際交流関係
青海担当理事より、平成 27 年 3 月 30 日に委員会が開催予定であることが報告された。
- ・水産教育関係
荒井(克)担当理事 特になし
- ・水産政策関係
山下担当理事 特になし
- ・漁業・資源管理関係
渡邊担当理事 特になし
- ・水産利用関係
渡部担当理事 特になし
- ・水産増殖関係
木島担当理事 特になし
- ・水圏環境関係
山下担当理事 特になし
- ・男女共同参画関係
金子担当理事より、先に配布したクリアファイルのQRコードからホームページにアクセスすると報告書のデータ全体を見ることができることがスマートフォンを用いて実演された。また、平成 27 年 3 月 30 日に委員会が開催予定であることが報告された。
- ・社会連携関係
嵯峨担当理事 特になし
- ・将来計画関係
古谷担当理事 特になし
- ・北海道支部、地域連携関係
嵯峨担当理事 特になし
- ・東北支部、地域連携関係
吾妻担当理事より、平成 27 年度日本水産学会秋季大会の準備を進め、次回 6 月の理事会で具体的な内容を示す予定であることが報告された。
- ・関東支部・地域連携関係
時村担当理事 特になし
- ・中部支部・地域連携関係
担当理事 欠席
- ・近畿支部・地域連携関係
荒井(修)担当理事 特になし
- ・中国・四国支部・地域連携担当
担当理事 欠席
- ・九州支部・地域連携関係
担当理事 欠席
- ・英文書籍監修委員会(特別委員会)
東海担当理事 特になし
- ・東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)
渡部担当理事 特になし
- ・水産学若手の会(特別委員会)
渡部担当理事より、平成 27 年 3 月 28 日に若手の会主催の企画展示のプレゼンテーションが行われ、ユニークな展示・説明が行われたものの若手以外の参加者が少なく残念であったこと、

- また平成 27 年 3 月 31 日に若手の会主催のシンポジウムが予定されていることが報告された。
- ・日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会(特別委員会)
 - 渡部担当理事より、次の報告があった。平成 27 年 3 月 28 日に国際シンポジウム実行委員会が開催されて PCO はトーヨー企画に決まった。また、シンポジウム実行委員会で予算を含む正式な計画を決定し、事業組織計画委員会で全体予算計画を決定し、これらの計画を次回 6 月の理事会に諮り、承認を得たい。
 - ・水産・海洋科学研究連絡協議会関係
 - 東海担当理事 特になし
 - その他確認事項
 - (1) 平成 27 年度定時社員総会における議決事項の確認
 - 渡部会長から、大きな問題はなく議案通りに認められたので、理事会として計画通りに実行したいと依頼があった。
 - (2) 平成 27 年度理事会開催日程
 - 金子総務担当理事から、平成 27 年度理事会の開催予定について候補日時が説明され、確認した。
 - (3) 幹事紹介
 - 新任の幹事の紹介が行われた。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17 時 17 分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長(代表理事)及び監事は記名押印する。

平成 27 年 3 月 29 日
公益社団法人 日本水産学会

議長 会長(代表理事)

監 事

監 事